

デバイス同士、ボード 同士を接続するシリアル またはパラレル配線にお いて、その通信速度は上

昇の一途を辿っています. 数MHz, 数十 MHzの信号を扱う回路においては、分布定 数的な要素を無視しても、どうにか回路は 動作していました. しかし. 信号の速度が 数百MHzから1GHzに達すると、GHz回路 に関する基礎知識がなくては、安定して動 作するハードウェアは設計できません. こ こでは、FPGAやDSP、マイコンなどを扱 うエンジニアを対象に、 最低限知っておい て欲しいGHzの基礎について、分かりやす く解説します.

なぜ、今、GHzを知らないといけないのか 第1章

高速メモリや高速シリアル・インターフェース設計の 際に生ずる問題点を整理する 津野 徹

GHz設計, 常識·非常識 第2章

第3章

第5章

-集中定数による設計と分布定数による設計の境界線を 知る 津野 徹

GHz回路の設計事例

ブロック図から回路図へ,回路図からプリント基板へ どのように展開していくのか 津野 徹

マイクロストリップ線路を利用したフィルタの設計事例 第4章

-配線パターンの線幅や長さが なぜLやCに変わるのか 西村 芳-

3GHzまでの回路の検証ができる測定器リストと測定事例 優れた設計者は測定にも優れる 津野 徹

ボードの記事 システムの記事

